

事務連絡
平成30年6月21日

各正会員
事務局責任者様

公益社団法人全国産業資源循環連合会
専務理事 森谷 賢

先進環境対応トラック・バス導入加速事業の公募について (周知依頼)

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、産業廃棄物処理業における地球温暖化対策に効果的な対策として、収集運搬に使用するトラック等の車両更新の際、温暖化対策に配慮した機種を選定することも有効であります。

このような状況の中、標題に関する事業の公募のお知らせが、環境省及び執行団体ホームページで公表されました。

つきましては、貴職におかれましても貴協会会員に対し周知頂く等、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、下記連絡先にご確認頂ければと存じます。

記

【事業名】 先進環境対応トラック・バス導入加速事業
(平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)

【概要】 トラック・バスの各クラスにおいて最も燃費性能のよい最も燃費性能の良いトラック・バス(電気自動車、ハイブリッド自動車)の導入に要する経費の一部を補助する。

※自家用(白ナンバー)も補助対象となっています(別添資料、参照)。

【URL】 http://ataj.or.jp/advanced_lev2/

【公募期間】 平成30年6月20日(水)～平成31年1月31日(木)まで

【連絡先】 (公財) 日本自動車輸送技術協会
〒160-0004
東京都新宿区四谷三丁目2番5 全日本トラック総合会館8階
TEL: 03-6380-6773 / FAX: 03-6380-6873 / Mail: hojo@ataj.or.jp
担当: 補助金執行グループ 中島、林

(連合会担当: 横山)

公益財団法人日本自動車輸送技術協会は、自動車の安全確保、環境保全に役立つ各種の試験、調査、研究を行うことで社会に貢献しています。

[以前のホームページ](#)

文字サイズ 小 中 大 アクセス

[JATAについて](#) | [車両登録関連試験](#) | [受託試験・請負業務](#) | [試験設備のご紹介](#) | [調査研究](#) | [技術解説](#) | [補助金執行事業](#)

HOME > 補助金ページTOP

平成30年度公募 環境省 補助金交付 先進環境対応トラック・バス導入加速事業 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

この事業は、ハイブリッドトラックや大型天然ガストラックなど、先進環境対応のトラック・バスの導入に要する経費の一部を補助するものです。

申請受付期間

平成30年 **6月20**日(水) ~ 平成31年 **1月31**日(木)

- [▶ **トラック・バス所有事業者向け\(補助金申請\)**
補助金公募について
詳しく見る](#)
- [▶ **トラック・バス所有事業者向け\(補助金申請\)**
対象車両・申請書ダウンロード
詳しく見る](#)
- [▶ **自動車製造業者向け\(対象車両届出\)**
対象車両の事前登録について
詳しく見る](#)

どんな補助金事業？

運輸部門CO₂排出量の3割を占める貨物車・バス由来のCO₂排出量を削減するため、公益財団法人日本自動車輸送技術協会（JATA）では、環境省による平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（先進環境対応トラック・バス導入加速事業）の交付決定（平成30年4月3日付）を受けて、以下に示す先進環境対応トラック・バスを導入する事業者に購入補助金を交付する事業を実施することと致します。



補助対象車両は？

補助対象の自動車の種類



先進環境対応大型NGVトラック

営業用・自家用事業者が対象です。
車両総重量12トン超が条件です。

NGV車



先進環境対応トラック

電気(EV)トラックは、営業用・自家用事業者が対象です。
その他のトラックは、自家用事業者が対象です。
車両総重量2.5トン以上が条件です。

HV車

PHV車

EV車



先進環境対応バス

バスは、自家用事業者が対象です。
乗車定員11人以上が条件です。

HV車

PHV車

NGV車

EV車



未来のために、いま選ぼう。

新着トピックス

2018.5.25
[公募説明会で用いる説明資料をダウンロードできるようになりました。](#)

2018.5.2
[全国6ブロックで計7回開催で公募説明会を開催します。](#)

2018.5.1
[補助対象車両の事前登録の受付を開始しました。](#)

2018.3.9
補助事業者（執行団体）として 当

只今の申請台数

2018年6月18日現在

申請台数	0 台
補助金申請額	0 百万円
補助金残額	950 百万円

補助金執行グループ 宛先・窓口

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目2番5
 全日本トラック総合会館8階
 公益財団法人 日本自動車輸送技術協会
 (JATA)
 補助金執行グループ
 宛て

アルファベット略語について

HV車 = ハイブリッド車、 PHV車 = プラグインハイブリッド車、 NGV車 = 天然ガス車、
 EV車 = 電気自動車

お電話	03-6380-6773 09:00 ~ 17:00 土日祝休み
FAX	03-6380-6873
メール	hojo@ataj.or.jp

補助対象事業者は？

- ①トラック・バスを事業の用に供する者
 - ②トラック・バスの貸渡し（リース）を業とする者（①に貸渡す者に限る）
- *トラック・バスの運送事業者は、申請対象外となる自動車がございます。詳しくは、「わかる！申請ガイドンス」の「補助対象事業者及び補助対象車両並びに申請方法の関係」をご覧ください。

申請方法は？

通常申請と実績申請の二種類の方法があります。

- 通常申請**： 交付申請→交付決定→交付決定後に補助対象車両を購入→補助金受給
- 実績申請**： 補助対象車両を購入後、交付申請→交付決定→補助金受給

環境省あて書類提出先

〒100-8975

東京都千代田区霞が関1-2-2
 合同庁舎5号館23階
 環境省水・大気環境局自動車環境対策課
 先進環境トラック・バス導入加速事業担当
 宛て

補助金額は？

補助金総額 9.5億円
 車種別、型式別の補助金額は下記「各社登録済みの対象車両」の基準額欄をご覧ください。

お電話	03-5521-8301
-----	---------------------

▼ 公募に関する関連情報

わかる！申請ガイドンス	補助金の公募について
公募説明会の配布資料を見る	各社登録済みの補助対象車両を見る
申請時に必要な申請書をダウンロードする	疑問を解決！Q&Aを見る
補助金交付決定後に必要な報告書書式をダウンロードする	

▼ 対象車両の事前申請

自動車製造事業者用 対象車両の事前登録について

← 補助金ページTOPへ戻る

🏠 ホーム

🔍 PAGE TOP

① JATAについて

概要・事業項目
協会の理念・役割
沿革
組織
公開資料
アクセス

② 個人情報保護方針

③ 以前のホームページ

④ 車両登録関連試験

非認証輸入車・改造車等の排出ガス試験について（四輪・二輪）
非認証輸入車・改造車等の騒音試験について（四輪・二輪）
同型成績表について『排出ガス試験（四輪・二輪）及び加速走行騒音試験』
その他試験について（立会い試験、燃費性能等比較試験、データ取り試験）
自動車用品の性能試験

車両登録関連試験の書類

📄 書類ダウンロード

⑤ オフロード車の排出ガス検査

特定特殊自動車検査
検査依頼書・検査手数料金表
特定原動機検査事務規程
特定特殊自動車検査事務規程
公開資料

⑥ 後付消音器の性能等確認試験

はじめに
自動車等のマフラー(消音器)に対する騒音対策の強化
性能等確認業務規程
後付消音器の公表リスト
後付消音器性能等確認業務制度の概要
申請から成績表等の交付までの流れ
申請書類
試験手数料等料金表及び試験場

⑦ 受託試験・請負業務

各種の排出ガス試験
燃料消費率試験
EV・ハイブリッド車の試験
新燃料自動車の試験
タイヤの燃費影響評価
自動車灯火器等の試験
協会が保有する試験設備
試験委託のお手続き
ナンバープレートの品質基準適合性確認試験
請負研修
自動車用品の保安基準適合性検査
その他、請負業務

⑧ 試験設備のご紹介

4WD用シャシダイナモメータ
2WD用シャシダイナモメータ
重量車用シャシダイナモメータ
二輪車用シャシダイナモメータ
排出ガス分析システム
定置式排出ガス稀釈装置（CVS）
希釈トンネル等PM計測設備
その他の設備、計測器

⑨ 補助金執行事業

補助金執行事業TOPページ
先進環境対応トラック・バス導入加速事業の公募について
補助対象車両の一覧及び申請書等のダウンロード
補助対象車両の事前登録について（車両メーカー及び改造事業者用）

その他の補助事業1
（現在は該当項目なし）
その他の補助事業2
（現在は該当項目なし）

⑩ 調査研究事業

委員会等の開催
優れた技術の普及活動に係わる考案の選考
JATA主催のイベント
成果の公表
学会活動その他

賛助会会員向け

🔒 ログイン

⑪ 基準認証国際化研究事業



⑫ 技術解説

中・軽量車の排出ガス規制及び試験法
重量車の排出ガス規制及び試験法
中・軽量車の燃費試験法と燃費基準
重量車の燃費試験法と燃費基準
カーボンバランス燃費計測法
有害排出ガスの浄化技術について
シャシダイナモメータによる車両評価
排出ガス低減技術の車上診断（OBD）
電気自動車、ハイブリッド車の評価
新燃料自動車の動向
タイヤの低燃費性とその評価方法
超小型モビリティの制動性能試験
自動車騒音の測定方法
その他



本部事務局：〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5 全日本トラック総合会館8階 TEL.03-6836-1201 FAX.03-6836-1555
昭島研究室：〒196-0001 東京都昭島市美堀町4-2-2 TEL.042-544-1004 FAX.042-544-1015

アクセス

アクセス

Copyright © 公益財団法人 日本自動車輸送技術協会 All Rights Reserved.

補助対象事業者及び補助対象車両並びに申請方法の関係

表1 先進環境対応トラック（車両総重量2.5t超）

注1)	トラックを事業の用に供する者		申請の方法		補助金額
	自家用 (白ナンバー)	事業用 (緑ナンバー)	通常申請 注2)	実績申請 注3)	
EV	○	○	○	○注6)	標準車注4)との 差額の2/3
HV	○	×	○	○注6)	標準車との差 額の1/2
NGV(車両総重量 12t超に限る。)	○	○	○	○注6)	同上

表2 先進環境対応バス（定員11人以上）

注1)	バスを事業の用に供する者		申請の方法		補助金額
	自家用 注5) (白ナンバー)	事業用 (緑ナンバー)	通常申請 注2)	実績申請 注3)	
EV	○	×	○	○注6)	標準車注4)との 差額の2/3
PHV	○	×	○	○注6)	標準車との差 額の1/2
HV	○	×	○	○注6)	同上
NGV	○	×	○	○注6)	同上

注1)EVとは、電気を動力源とし、かつ、動力源とする電気を外部から充電する機能を備えている電気自動車

HVとは、エンジンとモーターを組合せた動力源を持つ自動車(ハイブリッド自動車)

PHVとは、外部電源による充電設備を備えているハイブリッド自動車(プラグインハイブリッド自動車)

NGV:天然ガスを燃料とする自動車(天然ガス自動車)

注2)申請に係るトラック・バスを購入する前に「補助金交付申請書」を提出する場合

注3)申請に係るトラック・バスを購入後、「補助金申請書兼完了実績報告書」を提出する場合

注4)同規模かつ同等仕様の最新燃費基準に適合したディーゼル自動車の価格と補助金申請自動

車の価格(架装物等動力構造以外の部分に係る費用を除く)の差額

注5)自家用バスによる有償旅客運送事業者を除く

注6)平成28、29年度に補助対象車両事前登録申請実績があり、かつ、パワートレイン系の改造内容

が変更されていないこと。又は、国土交通省の型式指定申請車、新型届出車であること